

一期一会

自律 目標に向かって自分自身を律する
感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ
貢献 将来社会に貢献する態度を養う

2021.4.21 第3号



毎朝の出来事ですが、校長室にいと、職員室に用事のある生徒の「おはようございます」という元気のよいあいさつが聞こえてきます。そして、あいさつに交じって「先生、持って行きましょうか」という会話も時々聞こえてきます。「持っていきましようか」ということばが自然に出てくることに感動して元気をもらっています。



参観日・PTA総会（放送）への参加、ありがとうございました。これからの学校運営についていろいろと確認することができました。感謝申し上げます。

PTA（Parent-Teacher Association）は、学校で組織された保護者と教職員（児童・生徒を含まない）による社会教育関係団体です。PTA活動の目的は、**親と教師が協力して子どもの健全な成長を図る**ことです。（子どもたちのために）新しい企画をしたい、変えていきたいという思いが学校を変えていきます。その思いを役員さんに伝えていただき、**楽しみながらPTA活動の活性化につなげていけたらと思っています**。今年は宮協会長を中心に新体制でスタートしました。コロナ禍の中でPTA行事がどこまでできるか分かりませんが、PTA活動へのご理解とご協力をよろしく願いいたします。



ホームページをご覧になっていただけましたか

今年度も本菌教諭がホームページの担当リーダーとしてタイムリーな情報を更新しています。最近の気になる記事をいくつか紹介します。

○ 集団行動も細野中のすごさです！

15日（木）の避難経路確認・集団行動訓練について紹介しています。

○ 立腰は細野中が発祥の地です！

14日（水）の立腰指導集会について紹介しています。全国的に広がりを見せている立腰指導が、宮崎県では細野中が発祥の地と言われているそうです。

○ ふれあい登校

ふれあい登校についての紹介です。生徒会が細野小学校に行き、正門と裏門であいさつ運動をして小学生を出迎えました。

これからも学校の様子など最新の情報をお知らせしますので、ぜひ「ブックマーク」「お気に入り」「ホーム画面に追加」をお願いいたします。



小林市立細野中学校



PTA総会（放送）でも説明させていただきましたが、学校経営ビジョンについて補足をさせていただきます。

学校経営ビジョン 「目標に向かって主体的に行動する人間性豊かな生徒の育成」

展開のキーワードは「自律」「感謝」「貢献」です。

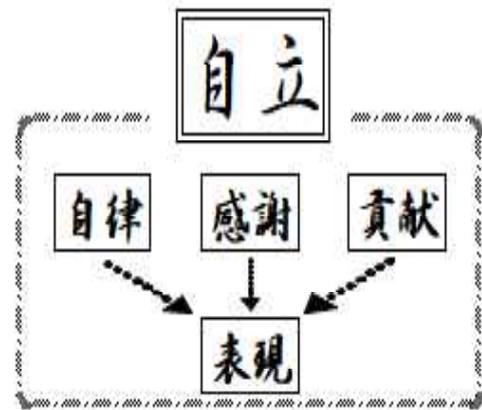
「自律」とは、目標に向かって自分で計画を立て、実現のためにしっかりやり遂げること

「感謝」とは、自分を支えている周りの方々に思いやりや感謝の気持ちを表現すること

「貢献」とは、細野地区や小林市に貢献するために、今できることを表現すること

卒業時の最終目標は「自立」です。

「自立」とは、先行き不透明な予測困難な未来を自分で生き抜くことです。



最終目標である「自立」に向けて、「自律」「感謝」「貢献」をどのように「表現」していくかを常に意識して指導していきます。

モデリング理論

子どもたちの成長の過程を見ると、モデリング理論を知る必要があります。モデリング理論といっても難しいものではありません。物まねをして成長する、できるようになるというだけです。しかし、良い行い、振る舞いを真似する成長ならいいのですが、悪いことも学習してしまいます。真似しようと思わなくても自然に体に染みついてそうになってしまうことがあります。「朱に交われば赤くなる」ということわざがありますが、この「朱」が良いことか、悪いことかが問題です。悪ければ悪く育ち、優しさがあれば優しく育つことでしょう。自分がなりたい、目標となる人との生活であればそれに近づきます。

子どもたちを見ていると、周りの大人が見えるような気になることもあります。逆に、目標となる人を定めてその人に近づきたいと努力している子どもは、かなりしっかりしているような気がします。自分の子どもの周りには、どのようなモデルになる環境があるでしょうか。

「地域」「学校」「保護者」すべてが子どもたちにとっての環境です。一体となって子どもたちの成長を見守るような環境でありたいと思います。

「環境が人をつくる。その環境は人がつくる。」

